

## 創刊にあたって

\*

●開発こうほうの増刊として地域経済レポート『マルシェノルド』が誕生しました。「マルシェ・marche」とはフランス語で市場のことです。同音の「マルシェ・marcher」には歩む、行進する、進歩するという意味もあります。北海道（ノルド・Nord）が、多くの人々が集い、交流し、活気あふれる地域へ発展するようにとの願いを込めて名付けました。

北海道が大きな転換期を迎えているいま、多くの方々が地域・経済・政策・開発・行政などを考えるきっかけとなるように、地域経済特有のテーマを取り上げてまいります。

今後とも、『マルシェノルド』をよろしくお願いたします。

理解を深めるために……

## 文献紹介

- 『内発的発展論』  
鶴見和子・川田侃編 / 東京大学出版会、1989
- 『内発的産業形成に関する調査研究 地域産業おこしの理念とプロセス』  
NIRA研究叢書、1990
- 『内発的発展に関する研究 新たな地域発展理念を探る』  
NIRA政策研究、1991
- 『内発的発展論と日本の農山村』  
保母武彦 / 岩波書店、1996
- 『開発と自立の地域戦略』  
黒柳俊雄編著 / 中央経済社、1997
- 『内発的発展の道』  
守友裕一 / 農山漁村文化協会、1991
- 『地域分権の思想』  
玉野井芳郎 / 東洋経済新報社、1977
- 『地域主義』  
玉野井芳郎・清成忠男・中村尚司共編 / 学陽書房、1978

October.1999

No.001

# 創刊号

## 編集後記

既存の枠組みを破って新しく何かを始めることは、大きく飛躍する可能性と裏腹に、リスクを伴います。不況だなどと言っている、それは、既得権益を守ることや右肩上がりの成長神話から脱却できないでいるだけかもしれません。

今回取材で出会った人たちの多くは、そのリスクを跳ね飛ばそうとしている人たちでした。なぜそんな力が生まれてくるのか。それは自分が取り組んでいることへのゆるぎない自信と、北海道のためにという思いだと感じました。市場経済のなかでは、そんな精神論は何の役にも立たないと言われるかもしれませんが。でも「できないことをあげるよりもどうしたらできるかを考える」(エア・ドゥ浜田副社長のインタビューより) ことで、道は拓けてくるのではないのでしょうか。(M.S.)

●『マルシェノルド』へご意見・ご感想をお寄せください。

〒001-0011 札幌市北区北1条西2丁目セントラル札幌北ビル  
(財)北海道開発協会 広報研修部

地域経済レポート

『マルシェノルド』係 まで

●表紙の切り絵作家

三苦  
麻由子

東京都出身。武蔵野美術短大卒業後、広告代理店勤務などを経てフリーに。'94年札幌へ。みとままゆこのペンネームで、水彩、ペン、墨絵、切り絵など、さまざまなタッチでジャンルにこだわらず活躍中。本誌の表紙は、毎月テーマのイメージによるオリジナル作品を掲載。

開発こうほう増刊 / 地域経済レポート

KAIHATSUKOHO Extra Number Local Economic Report

# マルシェノルド 第1号

発行：平成11年9月25日  
発行・編集：(財)北海道開発協会  
編集協力：釧路公立大学地域経済研究センター  
印刷所：(株)須田製版 不許複製  
<http://www.hkk.or.jp>